

新規実施項目のお知らせ

謹啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。
 平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。
 このたび、下記の検査項目を新たに受託開始いたしますので、
 ご利用いただきたくご案内いたします。
 当社におきましては皆様のご要望に幅広くお応えすべく研鑽
 を重ねてまいりますので、今後とも引き続きお引き立ての
 ほどよろしくお願い申し上げます。

敬白

記

■ 実施日 2019年6月14日(金) ご依頼分より

■ 新規項目内容一覧

項目 コード	検査項目 JLAC10	検体量 (mL)	容器	保存	所要 日数	実施料 判断料	検査 方法	基準値 (単位)	備考
3892 9	免疫電気泳動〔特異 抗血清による同定〕 (DIRA) 5A135-0000-023-086	血清 0.4	S09 ↓ A00 (X)	冷蔵	4~8	230 ※5	免疫 固定法		多発性骨髄腫の治療薬であるダラツムマブを投与しているIgG κ 型多発性骨髄腫の治療効果判定検査としてのみご依頼ください。 ダラツムマブを投与されていない多発性骨髄腫の治療効果判定検査は、「22450：免疫電気泳動〔特異抗血清による同定〕」をご依頼ください。 年齢を明記してください。

※5：免疫学的検査判断料

●免疫電気泳動〔特異抗血清による同定〕（DIRA）

多発性骨髄腫におけるヒトIgG κ 型モノクローナル抗体薬「ダラツムマブ」の投与効果判定を適切に行うための補助に用いられる検査です。

ダラツムマブは、IgG κ 型多発性骨髄腫細胞を有する患者様の治療効果判定における完全奏効（CR）の評価及びCRからの再発の評価として行う血清免疫固定法に影響を及ぼす可能性があるため、その影響を受けない検査が開発されました。

本検査は、正しくダラツムマブの治療効果判定における完全奏効（CR）の評価及びCRからの再発の評価を行うことができる「ダラツムマブ特異的免疫固定反射測定（DIRA）」です。

本検査の測定対象者は、ダラツムマブを投与中のIgG κ 型多発性骨髄腫の患者様のみです。

※DIRA（Daratumumab-Specific Immunofixation Reflex Assay：ダラツムマブ特異的免疫固定反射測定）

▼疾患との関連

多発性骨髄腫

▼関連する主な検査項目

免疫電気泳動〔特異抗血清による同定〕

▼検査要項

検査項目名	免疫電気泳動〔特異抗血清による同定〕（DIRA）
項目コードNo.	3892 9
検体量	血清 0.4mL
容器	S09 → A00 (X) ポリスピッツ
保存方法	冷蔵保存してください
所要日数	4～8 日
検査方法	免疫固定法
基準値	
検査実施料	230点（「D015」血漿蛋白免疫学的検査「24」）
判断料	144点（免疫学的検査判断料）
備考	多発性骨髄腫の治療薬であるダラツムマブを投与しているIgG κ 型多発性骨髄腫の治療効果判定検査としてのみご依頼ください。 ダラツムマブを投与されていない多発性骨髄腫の治療効果判定検査は、「22450：免疫電気泳動〔特異抗血清による同定〕」をご依頼ください。 年齢を明記してください。

⟦

●参考文献

McCudden C, et al : Clin Chem Lab Med 54 (6) : 1095~1104, 2016. (検査方法参考文献)

山田 俊幸 : 臨床検査 58 (13) : 1569~1578, 2014. (臨床的意義参考文献)